



MotoPicnic

MINIBIKE RACE

Presented by LINKS CORPORATION

有限会社 リンクスコーポレーション

http://www.piston-kun.com

175-0091 東京都板橋区三園2-22-22

TEL 03-5383-0736

●YEARS BOOK 2015(エントリーマニュアル&競技規則書)、参加申込書はダウンロードしてご利用ください。

●2015 レースカレンダー

(2014.2.23 公示)

Moto Picnic Series 2015 シリーズ戦		【筑波コース1000】
開催日	申込期間(消印厳守)	
第1戦	4月 5日(日)	3/16(月)~ 3/25(水)
第2戦	5月24日(日)	5/ 4(月)~ 5/13(水)
第3戦	7月19日(日)	6/29(月)~ 7/ 8(水)
第4戦	10月25日(日)	10/ 5(月)~10/14(水)
第5戦	12月 6日(日)	11/16(月)~11/25(水)

大変お待たせいたしました。
2015年モトピクニックレース概要の発表です。
今年も頑張って運営しますので、



1.開催クラス

◆ 90分耐久

・ライダー1人~3人

クラス名	ランキング対象	最低重量	参加対象者	参加対象車両 (他レース該当クラス名)
SP(SP12・SP50)・ST100・MP100	◎	◎ (ST100以外)	特に無し(どなたでも) ※カテゴリー別の表彰はしません	SP12、SP50 ST100、MP100
MP-OPEN (モトピクオープン)	◎		特に無し(どなたでも)	4サイクル125cc、2サイクル80cc※ TC-mini、DE耐等
【新設クラス】 JP42(ジョイビクよんにい)			初心者、筑波コース1000ドライ時ラップタイムが43秒までの(42秒9に届かない)方	シリーズ戦 全クラスの車両

◆ スプリント

・予選タイムアタック 8分以上、決勝12周

クラス名	ランキング対象	最低重量	参加対象者	参加対象車両 (他レース該当クラス名)
【新設クラス】 JP56(ジョイビクごうろく)	◎		どなたでも参加可能ですが、1950年代~1960年代生まれの方のためのクラスです。※)主旨参照	全クラスの車両 他レースFP4-ST、インポートミニ
JP43(ジョイビクよんさん)			初心者。筑波コース1000ドライ時ラップタイムが43秒までの(42秒9に届かない)方	全クラスの車両
JP41(ジョイビクよんいち)			J P43とのWエントリー不可。どなたでもどのクラスの車両でも参加可能のお楽しみクラス。	全クラスの車両
NSF100 HRCトロフィー	◎ (第5戦開催無)		ノーマル50とのWエントリー不可。(混走別表彰の予定) 参加資格は特に無し(どなたでも)	NSF100
ノーマル50	◎	◎	NSF100HRCトロフィーとのWエントリー不可。(混走別表彰の予定) 参加資格は特に無し(どなたでも)	2サイクル 12、17インチ50ccおよび 4サイクル、純正マフラー車
SP12F・SP50F (フレッシュマン)		◎	初級者。参加台数により、A、B決勝を行う。 SP12、SP50混走、別表彰はしない	2サイクル50cc 12、17インチマフラー改造車
SP12B・SP50B (ビギナー)		◎	中級者。 SP12、SP50混走、別表彰はしない	2サイクル50cc 12、17インチマフラー改造車
SP12EXP・SP50EXP (エキスパート)	◎	◎	2014年シリーズEXPクラス参加者及び主催者が認めた者。SP12、SP50混走、別表彰はしない	2サイクル50cc 12、17インチマフラー改造車
ST100	◎		中上級者。2014年 ランキングポイント保持者(他クラス含む) 及び主催者が認めた者。	APE100、XR100Motard、KSR110、 GROM
ST100F(フレッシュマン)			初級者、過去ミッション車両クラス ランキングポイント獲得経験者は参加できません。(HRCトロフィー特例有)	APE100、XR100Motard、KSR110、 GROM
MP100(モトピク100)	◎	◎	中上級者。2014年 ランキングポイント保持者(他クラス含む) 及び主催者が認めた者。	4サイクル100cc、GROM 12、17インチマフラー改造車
MP100F(フレッシュマン)		◎	初級者、過去ミッション車両クラス ランキングポイント獲得経験者は参加できません。(HRCトロフィー特例有)	4サイクル100cc、GROM 12、17インチマフラー改造車
【第5戦エキシビション】 スクーター FP・FN4			特に無し(どなたでも) 表彰はありません	スクーター改造車。モトチャンピオン杯FP、 FN4規定に準ずる。

2.変更事項等、概要説明

全エンタラント及び関係者	脊柱プロテクション	脊柱プロテクションの装着が義務付けられる。脊柱プロテクションは、レーシングスーツに内蔵されているもの、別体式に関わらず、以下の仕様を推奨。プロテクションの外側は硬質の樹脂製で内側は衝撃緩衝の素材であり、後背部の頸の付け根から腰、幅は脊柱を中心に全幅最低150mmの範囲を覆うものが望ましい。
	車体番号の申告	参加申込書(ネットエントリーの方はネットエントリー登録書)に参加車両の車体番号を必ず記入してください。競技終了後、申請している車体番号と異なる場合失格となります。打刻なしの場合、「打刻なし」と書き、購入先名を明記して下さい。 ・締切日以降、やむを得ず参加者の都合により車両変更した場合、車体番号を開催3日前までにメールにて連絡もしくは当日受付にて所定用紙にて申請して下さい。
	エントリー時のチーム名	チーム名は15文字以内でお願いします。15文字を超えますと自動計測のデータに入りきりません。15文字を超えた文字はカットされますのでスポンサー関係の記載のある方はお気をつけください。
	ピットロード速度制限	ピットロードのスピード制限は30km/h以内とする。この制限速度に違反した場合、当該ライダーにストップアンドゴー、もしくは30秒加算のペナルティを課す。
	駐車場の使用	タイヤによるスペース確保は認めません。必ず持ち主個人が特定出来る物品で確保すること。必要以上のスペース確保により無駄な空き枠が発生した場合、その当該ライダーを特定し指導します。
	パドック内の物品販売	許可なくパドック内での物品販売を禁止します。無断販売を発見した場合、規定の出店料金をお支払いいただきます。 (解説)他人の店舗内で勝手に物品販売をしますか?無断販売はこれと同じ行為です。主催者は高額なコース料金を支払って、駐車場を含めたサーキット施設を1日借りています。
	表彰式欠席の正賞副賞の受取りについて	やむをえない事情により表彰式を欠席し、正賞副賞の受取りを希望する場合は下記①②から選択。手続きした方のみ正賞副賞を渡します。手続きはレース結果確定後、必ず入賞者本人が所定の「賞品受取申請書」に直筆記入し主催者に提出する。締め切りは表彰式開始前までとする。締め切り後のメール等による申請不可。申請なき場合、賞品受け取り権利は消滅します。但し、入院等の場合、主催の判断で対応することがある。 ①宅急便送料着払いにて発送 ②次戦開催時、サーキットにて受け取り。次戦参加できない場合、賞品受け取り権利は消滅します。
スプリント	ダブルエントリー	下記クラス間のダブルエントリー(ライダー、車両とも)はできません ・ノーマル50とNSF100HRCトロフィー ・J P 43とJ P 41 ・MP100とMP100フレッシュマン ・ST100とST100フレッシュマン ・SPフレッシュマン・SPビギナー・SP-EXPの3クラス間
	昇格制度についてご理解のお願い	・以前、ST100フレッシュマン・MP100フレッシュマンクラスについて、上級クラスとのレベル差から昇格基準を引き上げてほしいとの要望が多数あり、2回優勝相当の昇格基準から3回優勝相当へ引き上げました。まずこの経緯をご理解ください。また、今までも参加台数による獲得ポイントの減算に伴い、特別昇格について対応してまいりましたが、以下明記致しますのでご確認願います。 ・以下規定追加 「シーズン中に3回優勝もしくは翌シーズンの第1戦までに3回優勝した場合、規定ポイントに満たなくとも、特別昇格を認める。基本的にタイムによる特別昇格は認めない。」
	【耐久 新設クラス】 J P 4 2 (ジョイピクよんにい ・略称:じえいぴーよんにい)	どなたでも、どのクラスのマシンでも参加可能です。(スクーターを除く) ・筑波コース1000でラップタイムがドライ時42秒0までの(41秒9に届かない)方が対象です。 ・競技中、41秒999を上回るラップタイムを記録した方はレースの続行は可能ですが、賞典外となります。何度でもご参加いただけます。耐久クラスの総合順位は記録されます。
	【新設クラス】 J P 5 6 (ジョイピクごろうく ・略称:じえいぴーごろうく)	1950年代—1960年代生まれの方のためのクラスです。 ・クラス主旨)1950年代、1960年代生まれの最強ライダー決定戦。ランキング対象クラス。レジェンドになろう!どのクラスのマシンでも参加可能です。(他レースのFP4-STスクーター、インポートミニ等も可) ・1960年代より若い方も参加が可能ですが、ランキングポイントは減算されます。1950年代生まれ・正規ポイントの1.2倍を付与、1960年代生まれ・正規ポイント、1970年代~・正規ポイントに0.7を乗ずる。端数は切り捨て ・主旨をご理解いただきご参加ください。主旨にそぐわない場合、主催者判断により参加をお断りする場合があります。
	MP100 フレッシュマンクラス	本年はMP100と混走別表彰にて継続、参加台数推移により、来年度以降MP100と統合の可能性あり
	NSF100 HRCトロフィー 固定ゼッケン	NSF100 HRCトロフィー固定ゼッケンの方は頭に10を足して下さい。(ランキング1→「101」)、本年ノーマル50クラスと混走予定の為、何卒ご了承ください。

3.主な車両規定変更点、注意点 (詳細は必ず規則書参照のこと)

<p>ゼッケン</p>	<p>ゼッケンの重要性</p> <p>ゼッケンの不備は車検落ちとなります。ゼッケンは計測、救急、進行にとって最も重要な情報です。</p>	<p>ゼッケン本来の取り付け意味を考えてください。読みづらいもの、容易に脱落しそうなもの、指定ゼッケンと異なる紛らわしい数字ステッカーが貼ってあるものはNGです。今一度、ゼッケンの重要性を各々が意識して頂き、サイズ、色分けを守ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モーターサイクルのいかなる部分によっても、またはライダーが自分のシートに座った身体によっても隠れてはいけません。 ・文字の太さ20mm以上 ・影付文字は禁止 ・数字が重なってはならない ・数字間スペースは10mm以上  <div data-bbox="869 280 1516 795" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ゼッケン(ベース含む)の色は前後とも同じにしてください。 アンダーカウルに貼る場合も同じにしてください。</p>  <p>シートカウル形状的にゼッケン文字が横から読めない場合はゼッケンプレートを使用してください。</p> <p>アンダーカウルのゼッケンはサブ的な物です。なおアンダーカウルにゼッケンを貼る場合はゼッケンベース(20cm×20cm)でゼッケン(縦12cm以上、太さ2cm以上)をつけて他の文字と混ざらないようにして下さい。またゼッケンが混同するような数字は近くに張らないでください。</p> </div>
<p>全クラス</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・以下の競技専用タイヤの使用を認める。 ブリヂストン「RACING BATTLEAX MINI S01、S02」「BT 601SS WET NHS」「E03Z」 ダンロップ「KR336」「KR337」「KR345」「KR189 ※旧モデル可(17インチ)」「KR410」 ・2ストローク、4ストローク車両とも、容量100cc以上のガソリンキャッチタンクを取り付け、キャブレターからのブリーザーホース(NSRIは2ヶ所、TZMは3ヶ所)を導くこと。 ・4ストローク車両は、キャブレターボックス等を、その機構として認める。容量は100cc以上とする。 ・ガソリンタンクキャップに鍵をつけたまま走行してはならない。
<p>車載カメラ</p>		<p>車載カメラを搭載する場合は必ず主催者に申請し、カメラ装着状態で車検を受けてください。カメラ固定の為のステー追加は可。ワイヤリングなどを施し転倒時に影響を及ぼさない場所に、容易に脱落、破損しないように確実に取り付けること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車載カメラで撮影したソフトは私的鑑賞目的に限られ、競技の抗議資料としての利用は認めない。また、営利目的での撮影を禁ずる。但し、主催者権限を理解している旨の誓約書に署名した者に限り、当該ソフトをインターネットにて配信することを認める。
<p>ノーマル50・SP</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・フレーム/エンジン各部のネジ山を変形させてしまった場合のヘリサート加工修正を認める。但し、STDのボルトが使用できること。ネジサイズの変更は禁止。
<p>車両規定 注意点 変更点等</p> <p>ST100</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ホイールベアリング ダストシールの取り外しはを認める ・キャブレターとエンジンを接続するパイプの間にあるインシュレーターは取り外し、もしくはキャブレター径までの加工またはアフターマーケット品に変更することを認める。オリジナルについては著しく口径が拡大されている場合、使用を認めない。 ・エンジンハンガーボルトにエンジン幅とフレーム幅の調整目的でシムワッシャーを使用することを認める。但し、溶接等で固定してはならない。 ・ホンダGROMのみ、インジェクションに関する部品変更を認める。(鈴鹿ミニモト規定に変更があった場合、準ずる)
<p>MP100(モトピク100)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・昨年より、ベースとなるクラスをST100から「SP12/SP50クラス」に変更した。 ・レースカバーの改造、変更は可。カラー、ワッシャーを使用し5mm厚を限度とし、熱対策することは可。Lケースガスケットの取り外しも可。但し、スプロケット部分の切り取りは不可 ・公道市販車クランクケース使用の際、ニュートラルスイッチを取り外した場合、開口部に必ずメクラ蓋をすること。また、ニュートラルスイッチスペーサーのみを取り外す場合は、ニュートラルスイッチの抜け防止の処置を施すこと。ただし、ニュートラルスイッチは取り外さないことが望ましい。
<p>NSF100 HRCトロフィー</p>		<p>【趣旨】「NSF100 HRCトロフィー」を引き続き開催します。シリーズチャンピオンは11月開催予定の「NSF100 HRCトロフィー グランドチャンピオンシップ2014」(全国大会)に参加できます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.車両はHRC NSF100とします。 2.本クラスは第1戦から第4戦の合計4回開催します。シリーズ第5戦の開催はありません。 <p>(確認)オイルキャッチタンクから引き出したホースの出口をキャブレターBOXに引き込んでいない場合失格</p>